

第3回 幹事会 議事内容

2022年6月21日

幹事長 飯島 奈 絵

2022年6月21日（火） 12時～13時 堂島法律事務所会議室，Zoomミーティング

【議事の内容】

- 1 年度途中になされる会費免除承認，中途退会の場合の会費月割り等の取扱いにつき幹事長に一任すること【決議】
- 2 2022年度予算案に関する意見交換
- 3 次年度大弁副会長推薦立候補届出と候補者の意見を聞く会開催の件
- 4 各種委員会からの活動報告／選考，政策，広報，研修，親睦，若手会
- 5 大弁会務・日弁連理事会報告
- 6 各種行事の案内

以 上

議題 1：「年度途中になされる会費免除承認，中途退会の場合の会費月割り等の取扱いにつき幹事長に一任すること」について

2022年6月21日

2022年度春秋会 幹事長 飯島 奈絵

1 会費規則

○会費規則

第1条 年会費は2万円とする。

2 各年4月1日時点における会員は，年会費を当該年5月31日までに支払う。

第2条 (略)

2 次の各号に掲げる会員については，当該各号に定める期間，定める金額につき，年会費を免除する。

1) 4月1日の時点において，法曹在職通算50年又は満75歳に達し，その旨を幹事長に届け出た会員 届け出た日が属する年度以降の入会期間 2万円

2) 産前産後休業，育児休業，介護休業，海外留学，疾病など，会費を納めさせることが適当でない事由があり，その旨を幹事長に届け出た後に，幹事会の承認決議を得た会員 届け出た日が属する年度の1年 2万円

3) 平成23年11月28日から平成28年12月2日までに司法修習を開始し，4月1日に，修習修了後5年を経過し，かつ，10年を経過しておらず，その旨を幹事長に届け出た会員 届け出た日が属する年度の1年 1万円

2 年度途中になされる会費免除承認について

本年度途中にも，会員より会費免除申請（会費規則2条2項）がなされることが考えられるところ，申請がなされる都度，個別に本幹事会の承認決議をいただく代わりに，本年度中，当該承認の判断を幹事長に一任する旨の包括的な決議を賜りたく，上程いたします。

3 中途退会の場合の会費月割り等の取扱いについて

中途退会（例：登録替え）の場合の会費月割りについては，これを明記した会費規則上の規定は存在しませんが，中途退会という事由は，同規則2条2項2号の「会費を納めさせることが適当でないことが相当な事由」に該当するものと解し，本年度中の中途退会の場合，当該会員の会費を月割りとする等に関する判断を幹事長に一任する旨の包括的な決議を賜りたく，上程いたします。

なお，規則の変更・会費の額の変更が総会決議事項とされていることから，中途退会時の会費の取扱いについて，明文規定を設けるべきではとのご指摘をいただきました。この点についてもご意見をいただけましたらと存じます。

○春秋会会則

第4条 (略)

8 総会は、次に掲げる事項について決議する。

(略)

4) 規則の制定及びその変更

(略)

6) 会費の額の変更

以 上

220621 春秋会委員会活動活性化費、行事参加促進費（B）のご提案

前提事実

- ・ 会派に所属する意味が問われている
 - 「会費 2 万円を支払された上で、何かさせられるなら、会派を辞める」
 - 「会派を辞めて、頼まれごとも、選挙とも縁が切れ、すっきりした」
- ・ 会派活動に事務所がよい顔をしない事務所が増えている
- ・ 会派の魅力は縦横の人的関係
- ・ 委員会後の懇親会が人的繋がりを強める
- ・ 業務引受案件の増加
- ・ 広報委員会の結束：毎回の委員会後に食事会
- ・ 親睦委員会@2018, 2019 年度の結束＝委員長の相当額の負担
- ・ 「上の弁護士のポケットマネー」＝委員長、副幹事長の引受手が更になくなる
- ・ 研修委員会：委員会はオンライン開催@ランチタイムながら、「そういう制度が出来るなら、暑気払い懇親会をしようか？」
- ・ 新入会員旅行：新会員の参加費の無料化。以前は所属事務所が付添弁護士と新会員の参加費（2 人分）を負担していた。
- ・ 行事参加活性化費（A）：弁護士会役員就任披露会、新年会等、会費の高い会等へ「動員」のため執行部が参加を依頼する若手の参加費填補（2018 年～）
- ・ 会報デジタル化による経費の大幅削減（564 万円（2014 年）→200 万円（2022 年））

提案

- A. 委員会活動活性化費（対象：委員会懇親会）
- ・ 各委員会に下記額を上限とする補助を行うことで、委員長等の過剰負担を回避。
 - ・ 上限：3000 円×当該委員会の委員数×6 回／年
 - ・ 期に応じた会費の傾斜は委員長に一任
 - ・ 明朗会計のため、委員長・副幹事長は、飲食店の領収書＋参加人数を申告し、清算
- B. 行事参加促進費（B）（対象：全体に声をかける企画等の懇親会）
- ・ 司会・企画担当者等、役割のため出席する委員の負担軽減のための援助
 - ・ 3000 円 x 該当委員数

会派旅行企画担当？

懇親会参加若手会員？

番号	項目	H26	H27	H28	H29	H30	H31/R1	R2	R3	R4
1	収入									
2	会員	11,010,000	10,380,000	9,520,000	9,880,000	9,910,000	10,230,000	9,720,000	9,830,000	9,930,000
3	特別拠出金			2,110,000	2,010,000	2,060,000	1,970,000	1,970,000	1,630,000	1,630,000
4	懇親会費等収入	145,000	1,292,686	708,000	35,520	19,720	82,350	125,000	60,000	620,000
5	選挙予備金入金	934,458	1,083,766	548,520	695,853	652,251	620,173	670,173	290,000	
6	本会計入金				709,497	300,000	624,048			
7	通帳作成入金	1,000	1,000							
8	雑収入(利息等)	2,857								
9	7会派合同依存症研修開催費用									
10	総収入	12,093,315	14,693,452	12,886,520	13,330,870	12,941,971	13,718,571	12,485,173	11,910,000	12,180,000
11	支出									
12	経費	2,057,560	3,110,144	2,136,295	1,787,715	1,916,865	2,031,600	2,284,732	2,191,985	2,200,000
13	施設費	273,495	711,688	165,228	160,329	245,808	285,648	195,910	155,760	
14	通信費(一斉FAX送信費)	730,205	1,356,512	792,257	441,334	625,485	698,642	382,345	594,144	
15	通信費(その他)				117,916					
16	嘱託報酬	1,031,940	907,200	982,800	982,800	982,800	915,600	1,320,000	1,210,000	
17	事務費	2,562	108,824	174,248	63,736	41,388	108,240	363,487	213,821	
18	その他支払手数料	19,358	25,920	21,762	21,600	21,384	23,470	22,990	18,260	
19	政策委員会	142,633	259,460	211,005	123,122	155,884	250,438	164,433	313,352	250,000
20	意見交換会費用	142,633	259,460			161,323	161,323	63,140	36,300	
21	政策シンポジウム費用				123,122	155,884	89,115	101,293	277,052	
22	広報委員会	6,154,243	5,682,096	5,557,680	4,912,818	4,015,060	3,378,102	2,796,028	1,267,917	2,200,000
23	会報(春・秋号)	5,644,483	5,068,656	5,203,440	4,111,484	3,777,408	3,303,156	2,733,280	982,268	
24	ホームページ保守料	509,760	518,400	259,200	324,000					
25	ホームページ改修費用		95,040	95,040	103,140	5,696	8,418	22,748	60,720	
26	ホームページ改修費用				314,194	11,340	50,112			
27	取材費用				60,000	117,556	16,416		224,929	
28	研修委員会	280,000	280,000	280,000	313,400	280,000	242,834	205,600	218,410	500,000
29	研修費用	280,000	280,000	280,000	313,400	280,000	242,834	205,600	218,410	
30	編集委員会	700,000	700,000	1,020,000	579,293	649,804	586,392	677,975	87,070	700,000
31	雑誌費	700,000	700,000	1,020,000	579,293	649,804	586,392	677,975	87,070	
32	若手会	717,000	705,000	700,000	1,037,126	942,922	900,000	900,000	900,000	900,000
33	若手会補助金	717,000	705,000	700,000	900,000	900,000	900,000	900,000	900,000	
34	担任制補助金				137,126	42,922				
35	新人歓迎旅行	820,000	1,500,000	1,500,000	1,724,840	2,169,849	0	1,683,399	212,500	2,200,000
36	補助金	820,000	1,500,000	1,500,000	1,724,840	2,169,849	0	1,683,399	212,500	
37	その他	1,439,840	2,949,995	1,440,443	1,303,871	1,790,931	1,096,246	1,119,270	1,300,316	1,100,000
38	行事参加促進費					88,000	87,340	0		
39	選挙予備金	1,050,000	1,180,000	600,000	750,000	750,000		710,000	1,180,000	
40	慶弔費	230,000	392,715	158,619	232,243	288,756	233,406	213,550	85,316	
41	法曹在籍40周年記念品	105,840	67,824	67,824	72,288	71,280	38,500	44,000		
42	懇親費		1,376,280	614,000	249,140	26,000	87,000	151,720		
43	60周年記念事業費					566,895				
44	通帳作成入金		1,000							
45	その他	54,000							35,000	
46	支出計	12,311,276	15,186,695	12,845,423	11,781,985	11,921,315	8,485,612	9,791,437	6,491,550	10,050,000
47	当年度収支差額					1,548,985	5,232,959	2,693,736	5,418,450	2,130,000
48	前年度からの繰越金	8,446,459	8,227,938	7,734,715	8,003,524	9,451,545	10,472,201	15,705,160	18,398,896	20,528,896

*R3分は11か月分、差額は8月末収支差額

*H27保守料は9か月分

委員会活動活性化費	政策	広報	研修	雑誌	計
10	3000				
12		180000			
12	0.5		432000		
0.5			180000		
12	3000				
12	0.5		270000		
0.5			1062000		
100	3000				
300,000					
1,362,000					

平成29年度 会計報告

平成29年4月1日～平成30年3月31日 平成30年9月28日総会用 (円)

収入	前年度決算 (H29.4.10)	予算	執行	執行割合	備考
1 会費	9,520,000	10,490,000	9,880,000	94%	※29年度会員数 (H29.8.28時点) (653名) (4月1日時点の会員に納入義務) ※493名 (H30.3.20時点 (免除対象者数91名) (一入2年分繰込あり) 納入率98%)
2 特別拠出金	2,110,000	2,180,000	2,010,000	92%	※140名 (30年3月総会 30.3暫定報告書から△30,000円、△3名、カウントミス)
3 懇親会会費等収入	708,000	0	35,520		※4月5日退任贈券会、9月総会、12月総会、(28年度と異なり純額計算)
4 選挙予備金還付金	548,520	500,000	695,853	139%	※選挙予備金の還付額
5 本会計組入金	-	709,605	709,497	100%	※親睦委員会の組目会計からの組入金(H29.8.24)
6 収入計	12,886,520	13,879,605	13,330,870	96%	
支出					
7 経常費	2,136,295	1,737,200	1,787,715	103%	
8 施設費	165,228	200,000	160,329	80%	※会議室使用料 (幹事会、選挙委員会、総会、60周年実行委員会)
9 通信費 (一斉FAX送信費)	792,257	500,000	441,334	112%	※H30.3支払分まで (FAX・発送信用 (1回あたり約16,000円) 1枚24円)
10 通信費 (その他)	982,800	907,200	982,800	108%	※選挙委員会関連等郵券
11 雇仕報酬	174,248	100,000	63,736	64%	※コピー、ネットバンク利用手数料毎月額2160円(H29.11解約) 等
12 その他支払手数料	21,762	30,000	21,600	72%	※立替会支払口座振込手数料等 -H30.3.23
13 政策委員会	211,005	250,000	123,122	49%	※テープ起こし費用等
14 政策シンポジウム実施費用	211,005	250,000	123,122	49%	
15 広報委員会	5,557,680	6,592,480	4,912,818	75%	
16 会報 (番号・秋号)	5,203,440	5,500,000	4,111,484	75%	※会・会報発送費用 (5月、10月、3月分合計30,380円)
17 ホームページ保守料	259,200	388,800	324,000	83%	※H30.1まで (保守管理料2ヶ月64,800円)、※今年度、解約。
18 サーパーレンタル費	95,040	103,680	103,140	99%	※H30.2まで (スーパーレンタル費月額8,640円) ※H30.1年間8,100円新規契約
19 ホームページ改修等費用	-	500,000	314,194	63%	※会・新HPドメイン関連費用994円
20 取材費用	0	100,000	60,000	60%	※会報取材費
21 研修委員会	280,000	280,000	313,400	112%	※選切り280,000円 (含・4月ジョシカキ共働費用分23,900円、9月支払請求分9500円)
22 研修費用 (独自会計)	280,000	280,000	313,400	112%	
23 親睦委員会	1,020,000	1,020,000	579,293	57%	
24 親睦費	1,020,000	1,020,000	579,293	57%	※29年度から、選切独自会計を廃止し、本会計とする。
25 若手会	700,000	1,130,000	1,037,126	92%	
26 若手会補助金 (独自会計)	700,000	900,000	900,000	100%	※選切り
27 担任前補助金 (29年新設)	-	230,000	137,126	60%	※29年度、新設制度。担任担当若手4名に対して、69期23名。 (含・30年1月入会会員 (70期) に対する新任担当若手1名分)
28 新人歓迎旅行	1,500,000	1,500,000	1,724,840	115%	
29 補助金	1,500,000	1,500,000	1,724,840	115%	※親睦委員会担当、H30.2ベストナム。 (選挙支払3,028,940円-本会計繰入額1,304,100円)
30 その他	1,440,443	1,330,000	1,303,671	98%	
31 選挙予備金	600,000	600,000	750,000	125%	
32 慶弔費	158,619	150,000	232,243	155%	※慶弔費則による (申遺会等3件、独立等祝会5件、退任、就任祝花代3件)
33 法曹在職40年記念品	67,824	80,000	72,288	90%	※慶弔費則による、29年度 (29期8名)、※会・送料1,440円
34 懇親費	614,000	500,000	249,140	50%	※スキー補助金10,000円、※本内閣最高裁判所記念講演会130,140円 ※4月開催退任贈券会13,000円 (=内金30,000円から戻り17,000円)、※公正会ゴルフ 景品代10,000円、※30.3月総会の懇親会費補助86,000円
35 支出計	12,845,423	13,839,680	11,781,985	85%	
36 29年度 収支差額			1,548,885		
37 前年度からの繰越金	7,734,715		8,003,524		
38			△ 100,864		※前28年度の選挙費立替金の支払い (H29.4.10)
39			9,451,545		※平成30年4月6日時点 現金残高 9,451,545円

預金目録 (円)

本会計	9,451,545
研修会計	492,520
親睦会計	279,182
若手会	10,223,247

2018年度 決算報告書

2018年4月1日～2019年3月31日

(円)

収入	予算額	執行等状況	執行割合	備考
繰越金	9,451,545	9,451,545	100.00%	※29年度からの引継ぎ。(補正予算にて計上) ※29年度予算額は未計上 (H29.3.31時点の預金残高を記載)
会費	10,000,000	9,910,000	99.10%	※30年度会員数(659名) (H30.4.1時点の会員に納入義務) ※H30.12.31時点(免除対象者数83名、減額対象者数8名)
特別拠出金	2,000,000	2,060,000	103.00%	※H30.12.31時点(156名)
懇親会会費等収入	0	19,720	—	※9月、12月総会後懇親会差額金
選挙予納金戻金	500,000	652,251	130.45%	※選挙予納金の一部還付
本会計組入金	0	300,000	—	
収入計	21,951,545	22,393,516	102.01%	
支出				
経常費	1,912,800	1,916,865	105.74%	
施設費	200,000	245,808	122.90%	※会議室使用料(総会、幹事会、選挙委員会)
通信費	500,000	625,485	125.10%	※FAX一斉送信費用(1回あたり約16,000円、1枚24円)、郵券
嘱託報酬	982,800	982,800	100.00%	※月額75,600円、引継月(9月)新旧嘱託に支払
事務費	100,000	41,388	41.39%	※コピー代
その他支払手数料	30,000	21,384	71.28%	※振込手数料
政策委員会	1,000,000	155,884	15.59%	
政策シンポ実施費用	1,000,000	155,884	15.59%	※録音反訳、出版費用、会議室使用料
広報委員会	4,608,100	4,015,060	87.13%	
会報(春号・秋号)	4,200,000	3,777,408	89.94%	※会報秋号、春号
ホームページ保守料	0	0	—	※29年度中に解約
ホームページ改修等費用	8,100	6,696	82.67%	※ホームページ改修
取材費用	300,000	113,400	37.80%	※制作費用(30年度更新)
研修委員会	100,000	117,556	117.56%	※会報取材費
研修費用	280,000	280,000	100.00%	
親睦委員会	280,000	280,000	100.00%	※渡切り
親睦費	700,000	649,804	92.83%	
若手会	700,000	649,804	92.83%	※29年度から渡切り独自会計を廃止、本会計
若手会補助金	1,150,000	942,922	81.99%	
担任制補助金	900,000	900,000	100.00%	※渡切り
新人歓迎旅行	250,000	42,922	17.17%	※70期15名
補助金	1,500,000	2,169,849	144.66%	
その他	2,350,000	1,790,931	76.21%	※新人旅行代金、傷害保険料等
行事参加促進費	250,000	88,000	35.20%	※30年度新設(役員就任披露会、日弁連人権擁護大会、新年祝賀会)
選挙予納金	600,000	750,000	125.00%	
慶弔費	200,000	288,756	144.38%	※香典・独立等祝金(慶弔規則による)、退任祝花代
登録40周年記念品	50,000	71,280	142.56%	※6名(慶弔規則による)
懇親費	250,000	26,000	10.40%	※3月総会後懇親会補助
60周年記念事業費	1,000,000	566,895	56.69%	※60周年記念事業費不足分
支出計	13,400,900	11,921,315	88.96%	
4月3日 収支差額		10,472,201		※H31.4.3時点 預金残高 10,472,201円

2019年度 決算報告書

2019年4月3日～2020年4月6日

収入	予算額	執行状況	執行割合	備考
会費	10,000,000	10,230,000	102.30%	※2019年度委員数(664名)(H31.4.1時点の委員に納入義務) ※2020.3.10時点(免除対象者数9名、減額対象者数14名)
特別拠出金	2,000,000	1,970,000	98.50%	※2020.3.10時点(133名)
懇親会会費等収入	0	82,350	-	※役員退任懇親会費、9月、12月総会後懇親会差額金
選挙予納金戻金	500,000	620,173	124.03%	※選挙予納金の一部還付
本会計組入金	624,048	624,048	100.00%	※研修委員会について渡切予算繰上のため、2018年度の余剰金を本会計組み入れ
7会派合同依存症研修会開催費用		192,000		※2019.6.12大阪弁護士会7会派合同依存症研修会 他会派負担分(3,200円×6会派)
収支計	13,124,048	13,718,571	104.53%	
支出				
経常費	1,937,200	2,031,600	104.87%	
施設費	250,000	285,648	114.26%	※会議室使用料(幹事会、選考委員会、総会等、各期幹事会)
通信費	600,000	698,642	116.44%	※FAX一斉送信費用(1回あたり約16,000円 1枚24円)、郵券、ドロッポボックスライセンス料
嘱託報酬	907,200	915,600	100.93%	※月額77,000円
事務費	150,000	108,240	72.16%	※コピー代等 ※プロジェクト購入費75,381円
その他支払手数料	30,000	23,470	78.23%	※振込手数料等
政策委員会	850,000	250,438	29.46%	
意見交換会費用	520,000	161,323	31.02%	※年3～4回実施 通信費、講師謝礼交通費、施設費
政策シンポジウム実施費用	330,000	89,115	27.00%	※年1回実施 通信費、講師謝礼交通費、施設費、反読費用
広報委員会	5,709,000	3,378,102	59.17%	
会報(春号・秋号)	4,500,000	3,303,156	73.40%	※会報秋号・電子ブック化、会報番号・紙媒体
ホームページ・サーバーレンタル費	9,000	8,418	93.53%	※サーバー・ドメイン更新料、搬送手数料含む
ホームページ改修等費用	1,000,000	50,112	5.01%	※名刺裏紙料を含む
取材費用	200,000	16,416	8.21%	
研修委員会	280,000	242,834	86.73%	
研修費用	280,000	242,834	86.73%	
親睦委員会	700,000	586,392	83.77%	
親睦費	700,000	586,392	83.77%	
若手会	1,120,000	900,000	80.36%	
若手会補助金	900,000	900,000	100.00%	※渡切り、独自会計。
担任制補助金	220,000	0	0.00%	※71期22名 1名当たり1万円
新人歓迎旅行	1,800,000	0	0.00%	
補助金	1,800,000	0	0.00%	※新人歓迎旅行代、親睦委員会担当、コロナウイルス感染症拡大のため延期
その他	1,096,246	1,096,246	78.30%	
行事参加促進費	250,000	87,340	34.94%	※2018年度新設(役員就任披露会、日弁連入権擁護大会、日弁連総会、新年祝賀会)
選挙予納金	600,000	660,000	110.00%	
慶弔費	250,000	223,406	89.36%	※慶弔規則による(香典、独立祝い等)、退任祝い・贈答品代
登録40周年記念品	50,000	38,500	77.00%	※慶弔規則による(2019年度31期5名)
懇親費	250,000	87,000	34.80%	※春秋の日懇親会、3月総会後の懇親会費補助
支出計	13,796,200	8,495,612	61.51%	
収支差額		5,232,959		
繰越金		10,472,201		※2018年度からの引継ぎ(2019.4.3)
4月6日収支差額		15,705,160		※2020.4.6時点 預金残高15,705,160円

2020年度 決算報告書

2020年4月1日～2021年4月5日

収入	予算額	執行状況	執行割合	備考
繰越金	15,705,160	15,705,160	100.00%	※2019 (R1) 年度からの引継 ※2020 (R2) 年4月6日引継時点
会費	10,000,000	9,720,000	97.20%	※2020年度会費 (672名) (R2.4.1時点の委員に納入義務) ※2021.3.8時点 (免除対象者数108名、減額対象者数20名)
特別拠出金	2,000,000	1,970,000	98.50%	※2021.3.8時点 (136名)
懇親会費等収入	0	125,000	-	※選挙予納金が一部還付予定
選挙予納金戻金	500,000	670,173	134.03%	
その他		0		
収支計	28,205,160	28,190,333	99.95%	
支出				
経常費	2,284,732	2,284,732	95.60%	
施設費	250,000	195,910	78.36%	※会議室使用料 (幹事会、選挙委員会、総会等、各期幹事会)
通信費	640,000	382,345	59.74%	※FAX一斉送信費用 (1回あたり約16,000円 1枚24円)、ドロップボックスライセンス料
電話報酬	1,320,000	1,320,000	100.00%	※月額110,000円
事務費	150,000	363,487	242.32%	※コピー代等 ※スクリーン・マイク等購入費87,769円
その他支払手数料	30,000	22,990	76.63%	※振込手数料等
政策委員会	800,000	164,433	20.55%	
意見交換会費用	260,000	63,140	24.28%	※年3～4回実施 逆信費、講師謝礼交通費、施設費
政策シンポジウム費用	540,000	101,293	18.76%	※年1回実施 通信費、講師謝礼交通費、施設費、反訳費用
広報委員会	2,651,800	2,756,028	103.93%	
会報 (春号・秋号)	2,500,000	2,733,280	109.33%	※会報を電子ブック化し、番号を紙媒体で発行する場合の予算
ホームページ・サーバーレンタル費	10,000	22,748	227.48%	※サーバーレンタル費年額8,100円 (H30.1～年度改訂)、更新料及び振込手数料等付
ホームページ改修等費用	41,800	0	0.00%	
取材費用	100,000	0	0.00%	
研修委員会	300,000	205,600	68.53%	
研修費用	300,000	205,600	68.53%	
総務委員会	700,000	677,975	96.85%	
親睦費	700,000	677,975	96.85%	
若手会	1,120,000	900,000	80.36%	
若手会補助金	900,000	900,000	100.00%	※親切り、独自会計、新年度524,286円引継、次年度へ1,288,349円引継
担任制補助金	220,000	0	0.00%	※72期22名 1名当たり1万円
新人歓迎旅行	3,600,000	1,683,399	46.76%	
71期歓迎旅行補助金	1,800,000	1,683,399	93.52%	
72期歓迎旅行補助金	1,800,000	0	0.00%	※本年度は実施されず、次年度に繰り越し
その他	1,650,000	1,119,270	67.83%	
行事参加促進費	250,000	0	0.00%	※2018年度新設
選挙予納金	700,000	710,000	101.43%	
慶弔費	400,000	213,550	53.39%	※慶弔規則による (香典、独立祝い等)
登録40周年記念品	50,000	44,000	88.00%	※慶弔規則による (2018年度30期5名、2019年度31期5名、2020年度32期5名) 1人10,000円
懇親費	250,000	151,720	60.69%	※総会後の懇親会費補助等
支出計	13,211,800	9,791,437	74.11%	
4月7日収支差額		18,398,896		R3年4月7日時点の資金残高 18,398,896円

2021年度 予算執行状況 経過報告書

2021年4月2日～2022年3月22日（11ヶ月間）

収入	予算額	執行状況	執行割合	備考
会費	10,000,000	9,930,000	99.30%	※2021年度会費(668名)(F3,4,1階点の会員に納入義務) ※2021.3.22時点 (減免対象者数63名)
特別拠出金	2,000,000	1,630,000	81.50%	※2021.3.22時点
総務会費等収入	0	0	-	
選挙予納金	1,045,000	60,000	5.74%	※選挙予納金の一部還付予定
その他	290,000	290,000		※親睦委員会 報酬チケット代金 240,000円 ※名簿未登録会員 会費30,000円 ※二重会費納入 未送金20,000円
収支計	13,045,000	11,910,000	91.30%	
支出				
経常費	2,390,000	2,191,985	91.71%	
施設費	250,000	155,760	62.30%	※会議室使用料(幹事会、選挙委員会、総会等、各期幹事会)
通信費	640,000	594,144	92.84%	※FAX一斉送付費用(1回あたり約16,000円 1枚24円)、ドロップボックスライセンス料、zoomライセンス料
嘱託報酬	1,320,000	1,210,000	91.67%	※月額110,000円
事務費	150,000	213,821	142.55%	※コピー代等
その他支払手数料	30,000	18,260	60.87%	※振込手数料等
政策委員会	2,000,000	313,352	15.67%	
意見交換会費用	260,000	36,300	13.96%	※3回分(通信費/資料作成費60,000円、講師謝礼100,000円、会議室費100,000円)
政策シンポジウム実施費用	1,740,000	277,052	15.92%	※年1回(11月頃)実施 通信費/資料作成費140,000円、講師謝礼交通費200,000円、会議室費100,000円、反訳費用100,000円
広報委員会	2,680,000	1,267,917	47.31%	
会報(番号・秋号)	2,250,000	982,268	43.66%	秋、春号とも電子版、製作費用減額予定
ホームページ・サードパーティールール	30,000	60,720	202.40%	※ホームページ更新料1,408円、ドメイン更新料1,408円、振込手数料含む
ホームページ改修等費用	100,000	0	0.00%	公課、非公課エンジニアの修正等
取材費用	300,000	224,929	74.98%	
研修委員会	400,000	218,410	54.60%	
研修費用	400,000	218,410	54.60%	1回あたりの研修における講師報酬及び会場費¥60,000～70,000×6回＝¥360,000～420,000
親睦委員会	940,000	87,070	9.26%	
親睦費	940,000	87,070	9.26%	
若手会	1,110,000	900,000	81.08%	
若手会補助金	900,000	900,000	100.00%	※選切り、独自会計。
担任制補助金	210,000	0	0.00%	※73期18名+新規登録3名1名当たり1万円
新人歓迎旅行	2,150,000	212,500	9.88%	
71期歓迎旅行補助金	2,150,000	212,500	9.88%	※73期18名+新規登録3名1名当たり10万円+予備費5万円 ※執行費用はキャンセル料
その他	1,930,000	1,300,316	67.37%	
行事参加促進費	250,000	0	0.00%	※2018年度新設
選挙予納金	1,100,000	1,180,000	107.27%	※会長候補者推薦年度は、通常予算60万円に加えて50万円を計上
慶弔費	250,000	85,316	34.13%	※慶弔規則による(香典、独立祝い等)
登録40周年記念品	80,000	0	0.00%	※慶弔規則による(2021年度33期8名)1人10,000円
総務費	250,000	0	0.00%	※総会後の懇親会費補助等
その他(予算計上できていなかったもの)	0	35,000		7会派合同研修 負担金
支出計	13,600,000	6,491,550	47.73%	
8月末収支差額		5,418,450		
2020年度からの繰越金		18,398,896	-	※2020年度からの引当金(F3,4,8)
		23,817,346	-	※2022.3.22時点 預金残高23,817,346

2022年6月13日

2023年度大阪弁護士会会長及び副会長推薦候補者 届出受付のお知らせ

春秋会 会員 各位

選考委員会 委員長 飯島 奈絵

本年5月26日に第1回選考委員会が開催され、選考委員会規則第7条に基づいて、次年度（2023年度）会長及び副会長の推薦候補者の届出期間を6月1日～6月10日までと決定しました。

上記届出期間中において、高江俊名会員（48期）から大阪弁護士会副会長の推薦候補者の届出がありましたので、お知らせいたします。

なお、下記のとおり、第2回選考委員会並びに高江俊名会員の意見を聞く会が開催されます。多数の会員にご参加頂きたく、ご案内申し上げます。

記

第2回選考委員会 兼 副会長推薦候補者の意見を聞く会

日時 7月22日（金）12時00分から13時30分頃まで

場所 大阪弁護士会館920号会議室+Zoom ミーティング

※第1回選考委員会におきましては、堂島法律事務所会議室を使用することを前提としてご案内させていただいておりましたが、諸般の事情に鑑み、会場を大阪弁護士会館920号会議室（定員42名）へ変更させていただきたく存じます。

何卒ご了承くださいますようお願い申し上げます。

以上

春秋会政策委員会報告（第3回）

2022年6月15日

政策委員長 中島宏治

【参加者】飯島、松井、村瀬、林、高江、由良、松尾、中島

0 前回の学習会（情報セキュリティ規程案）について

参加者：約20名

規程案自体は必要であるが、現実問題としてどこまで各事務所が対応できるかが課題
政策委員会としても、今後もフォローする予定。

1の企画とは別に、情報セキュリティ規程案をテーマとしてのシンポジウムも検討。
その場合は、ノウハウという観点よりも、制度設計に焦点を当てた形が政策委員らしい。
e x. モデルはどうあるべきか等

1 政策委員会2022年活動について

- ・日程は10月6日（木）、7日（金）、13日（金）を候補に弁護士会にあたる。
⇒ その後、会館の空き状況を見て、10月7日（金）18:30～@1205会議室に決定（ハイブリッド予定）
- ・内容
4月の政策委員会で出てきた議論をもとに、以下の2つの企画案を検討したが、いろいろな要素を盛り込んだ方がいいこと、それぞれのテーマで関連することもあることから、両方の企画を併せて1つの企画をする方向で調整中。ひまわりが取り組んだ出張相談など、「人権」の視点はぜひ盛り込んで欲しいとのリクエストあり。
 - (1) 企画案1
 - ・弁護士の業務の仕方、相談の受け方の今後について
弁護士が「出かけていく」取り組み
アウトリーチ
郊外型事務所の方向性
ウェブ活用の将来性・問題点など
 - (2) 企画案2
 - ・弁護士業務拡大について
弁護士会の取り組み紹介（実務を担当している弁護士からの報告）
今後の弁護士業務拡大の方向性について（自治体連携など）
日弁連業革シンポ（9月）の動きもフォローする。
- ・次回の政策委員会にて、企画案の具体化を検討（高江）

2 予算案について

(1) 前回、総額は100万円の予算ということで決定。

内訳：意見交換会費用 25万円

(3回分(通信費/資料作成5万円、講師謝礼10万円、会議室10万円)

政策シンポ実施費用 75万円

(年2回(11月頃実施)通信費/資料作成費10万円、講師謝礼交通費
20万円、会議室20万円、反訳費用10万円、報告書作成15万円)

(2) 追加事項について

前年度立替費用未精算費用 16万円

委員会活動費活性化支援費 18万円で申請

3 政策委員会メンバーについて

鋭意募集中 松尾洋輔さん(堂島)は登録済み

今後の対策はおいおい検討していく

4 今後の政策委員会の日程

⇒いずれも12時~13時@ZOOM

7月13日(水) 8月10日(水)

9月14日(水) 10月12日(水)

11月16日(水) 12月14日(水)

1月11日(水) 2月15日(水) 3月8日(水)

以上

2022年度第3回幹事会報告（広報委員会）

2022年6月16日

広報委員長 堀川 智子

1 広報委員会の活動概要

- (1) 会報発行（年2回） 2020年度から通年電子化
- (2) 会員向けニュースレター（電子版）発行（毎月） 2020年度から
- (3) HP編集（年度初め及び随時）
- (4) メーリスアドバイザー運営
- (5) その他
 - ・委員会開催（毎月）
 - ・委員会ML等利用しての情報共有及び意見交換（随時）

2 2022年度広報委員

担当副幹事長西原和彦（55期）

委員長堀川智子（57期）、副委員長広瀬元太郎（60期）、
有村とく子（50期）、中森俊久（55期）、山口昌之（58期）、
浦寛幸（59期）、柳勝久（61期）、山田寛子（65期）、
金星姫（66期）、木場晶子（67期）、田村瞳（67期）、
板崎遼（67期）、吉留慧（68期）、高一成（69期）、
根本俊太郎（70）、佐久間ひろみ（71期）、足立敦史（71期）、
村本健司（71期）、河野哲平（71期）、才木晴幹（72期）、
久井大輝（73期）、山本こずえ（73期）、
佐々木崇人（74期）、神澤鈴子（74期）

※ 6 / 15 現在 25名

3 2022年度活動予定

- (1) 会報（電子版）発行（年2回）
- (2) 会員向けニュースレター（電子版）発行（毎月）
- (3) HP編集
- (4) メーリスアドバイザー運営
- (5) 広報委員会の活動のあり方及び予算についての提言など

4 2022年度活動報告（5月20日から6月16日まで）

- (1) ニュースレター6月号発行（6月1日）、全12頁

- (2) HP更新
- ・2022.5.23 「議事録」に「第2回 幹事会資料」掲載
 - ・2022.5.30 「議事録」に「第2回 幹事会 議事録」掲載
 - ・2022.6.1 「ご報告」に「春秋回ニュースレター2022.6」掲載
 - ・2022.6.2 「議事録」に「第1回 選考委員会議事録」掲載
- (3) 第3回広報委員会（6月8日実施）ハイブリッド方式
- ①ニュースレター（NL）7，8月号発行準備
- ・7月号原稿集約状況
 - ・行事告知
 - ・記事内容・執筆者・字数目安
 - ・行事報告（担当決め）
- ②会報秋号
- ・特集記事の企画検討（継続審議）
 - ・周年原稿依頼（字数、〆切、提出先、担当決め）
追って、依頼文書の雛型をMLに流す。
- ③2022年度本予算要望¹
- ・2022年度予算事業計画及び予算要望の提出について（回答）
参考：第2回幹事会議事録（一部抜粋）
2021年度予算執行状況経過報告書
委員慰労について他会派状況等
 - ・下案説明
 - ・会報・HP関連費用等のほか、委員会活動活性化支援費（懇親費用の補助）を求めることを確認。
委員会活動活性化支援費は、若手会員等の活動支援、会務負担の不均衡の是正を目的とする。
会議後の懇親により委員同士の交流が深まり、活動参加意欲・会派への帰属意識が高まることを期待。
 - ・活動活性化支援の必要性は広報に限らず、他委員会も同様。
 - ・尚、会報発行業務との関連で相当数の実働が必要であるため、支援費の要望額は委員数をベースとする
 - ・各人の事情に鑑み、実働委員の内、懇親会等への参加が（殆どない）者には慰労品の支給も可能とするよう求める。
会計の透明性の点から渡切りの要望は見送り。
 - ・会報発行費用については、前年度実績を踏まえ妥当な額とする。
- ④次回委員会予定
- ・7月13日（水）午後6時30分ーに変更

- ※ 若手会新人歓迎会・追いコンと予定バッティングのため
- (4) 2022 年度予算事業計画及び予算要望の提出（回答）
- (5) その他委員会MLその他を利用しての情報共有及び意見交換
- ・ 幹事会の議題（広報関連）
 - ・ 役員慰労会報告（委員会活性化費関連）
 - ・ 行事及び活動予定
 - ・ NL 6 月号（原稿集約、校正チェック等）、同 7 月号（原稿集約）
 - ・ NL 8 月号以降分（企画検討）
 - ・ NL（春秋会HP・非公開頁に掲載）パスワード
 - ・ 会報秋号準備（特集記事の企画検討、原稿依頼集約状況確認、業者選定等）
 - ・ 本予算要望に向けて論点整理
 - ・ 委員親睦行事

以 上

ⁱ 委員会細則

（費用）第 8 条 委員会の運営に必要な実費その他幹事長が必要と認めた費用は、当会がこれを負担する。

春秋会研修委員会 議事録 (第3回:2022年6月16日(木)12時~13時)

西念

出席者：飯島、中村、原、今井、田積、渡部、金、島袋、腰田、有本、
松浦、杉野 (若手会)、西念

1 簡単に自己紹介など (ニューフェイスの参加があれば)

2 第2回 春秋会研修企画

【日時】 2022年7月22日 (水) 午後6時~午後8時

【場所】 堂島法律事務所 + ZOOM

【演題】;『しくじり先生~教育事業撤退の経験から学んだこと~』

【講演内容】

「公認会計士をしながら幼児教育を始めた動機、立ち上げ、多店舗展開から崩壊に至るまでを振りかえり、公認会計士経営懇談会で学んだことを活かすできなかったしくじりぶりをご説明します。」(本人談)

【講師紹介】

河野 研 (Kohno Ken) http://www.kohno-cpa.com/page_001.html

(公認会計士 河野公認会計士事務所 所長)

【担当者】中村、腰田、有本

【本日の決定事項】

- ・案内文作成済み
- ・広報手段 春秋ネットに流し、新人歓迎会でも案内した
近づくに連れて、春秋ネットで話題にする
中村→有本→腰田
その都度リアクションして話題にする
リアル参加、懇親会参加の声かけ、
70期以降への直メールも!
- ・当日の司会進行：中村
- ・生徒役としてリアクションする態勢 (盛り上げ)
- ・座席配置等は堂島LOにて検討、ノートPCとヘッドセット持参、17時集合
- ・謝礼 3万円 (外部3万、会内1万が目安 消費税はなし)
- ・終了後懇親会 70期台無料を謳った
傾斜をかけた負担とすることを前提に内々で具体化する
- ・ニュースに載せる報告記事と写真：有本、腰田で分担

3 第3回 春秋会研修企画

日時； 11月で再調整する（弁護士会館10階ホールの空き状況も踏まえ調整）

【演題】；

【講演内容】「裁判官！当職そこが知りたかったのです。」の中からテーマを選ぶ

【講師紹介】岡口基一裁判官（46期）、中村真弁護士（56期）

【担当者】今井、中原、松浦

岡口裁判官の状況に応じた支援的な意味を込めて、弁護士会館で開催する準備の便宜を考えて、他会派との合同企画等とはしないが、積極的に拡散する研修の単位認定を目指す

【場所】：弁護士会館10階ホール（定員68名）を想定

・企画内容については、担当チームでまずは中村弁護士と打ち合わせ

・チラシも作りたい

・謝礼等 岡口裁判官には謝礼＋交通費、宿泊費

交通費は現在の居住場所を確認、宿泊費はホテルを本人に手配して頂く
→ 飯島先生から確認

中村弁護士には、同額の謝礼をする

4 第4回 春秋会研修企画

日時； 10月～11月 岡口企画の会場都合を考えると、むしろこちらが先か？

・着こなし研修

【担当者】渡部、中原

阪急メンズ館の方をお願いする想定

昨年、話し足りなかったことがある！と仰って下さっている。

メンズだけでなくレディースも出来たほうがよいのでは？

その場合、講師2名か？

講師を通じてレディースの担当者を紹介頂くとか？

持ち方を、担当チームで検討する。

5 第5回以降の研修企画

・若手会との共催企画

コロナ前は共催企画をやっていたらしい ヒヤリハットなど

← 過去はどんなテーマだったか調べる：田積

ターゲットをどう捉えるのか？共催の意義

どんなテーマがよいか、検討して次回会議で提案する

【担当者】島袋、金、杉野（若手会の担当役員）

・「プリズン・サークル」 <https://prison-circle.com/> 自主上映企画

取材の対象となっている島根あさひ社会復帰促進センターは、官民協働の新しい刑務所です（いわゆる、Private Finance Initiative）。

添付資料参照 今年8月には福岡県弁護士会でも上映企画があるようです。

→ 内容が大変興味深いのでやる方向で考えたい。

時期 場所 有料とするか？ 例えば岩本先生のトークを交えるとか？

上映+トークだと3時間くらいの企画になってしまう

コロナの状況によってはリアル開催に難あるかも、時期の検討

【担当者】

→ 継続協議とする

6 予算案について *資料参照

・新たな予算項目について

① 委員会活動活性化費用：委員会内の懇親会費の補助

実働人数×3,000円×6回を上限とする

② 行事参加促進費：研修企画後懇親会費等を補助

企画・司会等を務める委員の補助、若手参加者の補助

出席者×3,000円を上限（予算限度限り）、会費の傾斜・配分は委員長に一任

→ 予算案を研修委員会として承認。申請する。

→ ①を踏まえ、暑気払いなどの研修委員会内の懇親会行事をやる方向で検討
（会議はランチタイムなので）

7 次回以降の研修委員会の日時

原則として、毎月第3木曜日のランチタイム（12時～13時）にZOOMでとします。

7月21日（木）、8月18日（木）

9月15日（木）、10月20日（木）、11月17日（木）、12月15日（木）

1月19日（木）、2月16日（木）、3月16日（木）

以上

第3回 幹事会報告（親睦委員会）

令和4年6月19日
親睦委員長 宮下泰彦

1 73期・74期新人歓迎会の実施

日 程 6月7日 19時～21時

場 所 レストランミッテ

費 用 476,300円（会場使用料33,000円・1人7,150円×62名）

出席者 62名 うち73期6名・74期15名

内 容 ・乾杯 山田庸男先生

・岩本朗先生・小橋るり先生・平野恵稔先生から弁護士としての心得についてのお話

・各委員会の紹介・勧誘

・73期・74期の先生の自己紹介

・中井洋恵先生・木村圭二郎先生・山口健一先生から会派活動に関するお話

・福田健次先生・黒田愛先生・飯島奈絵先生からのごあいさつ
久しぶりのリアル開催で大変盛り上がり、ご参加していただいた先生方にはご好評いただきました。

2 新人歓迎旅行

日 程 令和4年10月28日金曜日・29日土曜日

場 所 金沢

旅 館 和倉温泉 加賀屋

参加者 60名まで

行 程 概略 大阪駅から金沢駅までサンダーバードで移動
そこからマイクロバスで移動
金沢周辺を散策

3 オリックスビスタルーム観戦

日 程 令和4年8月27日土曜日14:00プレイボール

カード オリックスー西武

参加者 16名まで

以上

令和4年度春秋会若手会世話役会議 第3回

1 日時・場所

令和4年6月13日(月)12:00~13:00 @zoom

2 参加者(敬称略)

堀智弘、富井和哉、杉野龍太、阿武修平、池田建人、河野哲平、田村瞳、西祐輔、別所大樹

3 議題

(1) 追い出し・新人歓迎(別所)

司会: 別所

会場の人数を60名に変更 6/24(金)締め切り

費用: 一人5000円

62~64期と72~74期は無料、その他は一人2000円に変更

62~64期に対してボールペン等の贈呈品を贈る

別所: 62~64期に対してもう一度FAX

富井: 贈呈品について確認

(2) ビアパーティ(阿武)

日時: 8月5日(金)

場所: ソラシタ(雨天決行可能、荒天不可)

予定人数: 4~50人程度

費用: 6600円 + 持ち込みの飲み物代

72~74期は無料 他は2~3000円くらい?

阿武: 企画の考案

⇒会場の都合で費用が8000円となる模様。各期の負担を再度検討中。

(3) 破産研修①(西)

日時: 7/20(水)18:30~ ズームと現地(大弁)の併用 ※会場確保済み

懇親会: 全員無料予定、会場については西先生が人数を見て検討中。

その他: 一回目の研修の際に、二回目を実施するかどうかを決定する(毎年二回目の参加率が大きく減るため)

(4) 会計(杉野)

専用口座の作成、引継ぎ完了

4 次回会議

7/4(月)12:00~@zoom

以上

令和4年6月21日

会務報告(3)

副会長 黒田 愛

大阪弁護士会

■ 令和4年6月1日～会館会議室の定員を元に戻しました。

■ 6月14日(火) 定期総会 (全て承認されました)

1. 令和3年度決算承認
2. 令和4年度事業計画及び収支予算・令和5年度暫定収支予算
3. 大阪弁護士会 議事規程一部改正
4. 大阪弁護士会 法律相談等用名簿に関する規程
5. 大阪住宅紛争審査会規程
6. 懲戒委員会委員及び同予備委員選任及び綱紀委員会委員及び同予備委員選任の件

■ 会長声明 (5月24日(火)～)

1. 6月7日 司法の職責を果たした熊本地裁判決を高く評価し、国に対して恣意的な生活保護基準の引下げの見直しを求める会長声明
2. 6月10日 在外国民の国民審査を認めていない国民審査法を違憲とした最高裁判所大法廷判決についての会長声明

発出予定 最低賃金の引き上げを求める会長声明

■ 主なイベント

1. 6月16日 中小企業の支援を考えるシンポジウム第5弾! 「ウィズコロナ・アフターコロナにおける事業者支援～経営者に寄り添った支援の在り方について～」
2. 6月18日 ガラパゴス取調べからの脱却～全件可視化・弁護士立会いへ!

■ 会員サポート

■ 日弁連

6月10日(金) 定期総会 (全て承認されました)

1. 令和3年度会務報告
2. 令和3年度(一般会計・特別会計)決算報告
3. 令和4年度(一般会計・特別会計)予算
4. 令和5年度(一般会計・特別会計)暫定予算
5. 綱紀委員会委員及び綱紀審査委員会選任を理事会に一任
6. 弁護士情報セキュリティ規程制定
7. 第74回定期総会開催地を大阪に決定

6月16日(木)・17日(金) 理事会